

日本、完封勝利 4-0

ソフトボール

◆日米対抗

ソフトボール女子の国際親善試合、日米対抗第1戦は20日、東京ドームで行われ、世界ランキング2位の日本は同1位の米国に4-0で勝利した。

日本は初回、山本優(ビックカメラ高崎)の本塁打などで3点を

先制し、六回にも1点を加えた。先発の上野由岐子(ビックカメラ高崎)は4回無失点の好投。その後も4人の投手リレーで得点を与えなかった。

21日は仙台市シェルコムせんだい、23日の最終戦は2020年東

日本	00000000
米国	3000001×4
▽第1戦	
日本	3000001×4
米国	00000000
チヂスター	
(日) 上野 藤田 浜村、	
後藤、勝股、我妻	
▽本塁打 山本(日)	

県勢3選手が存在感

県勢は河野(太陽誘電、飛龍高出)、山崎(トヨタ自動車、常葉菊川高出)、渥美(トヨタ自動車、常葉菊川高出)の野手3人がフル出場。攻守に存在感を放ち、日本の完封勝利に貢献した。

初回、2番に入った河野が1球で犠打を決めて1死一塁。続く山崎が中前打を放ってチャンスを広げ、3点の先制につなげた。山崎は六回にも先頭で初球を三遊間にはじき返して出塁。1死二、三塁から6番渥美の内野ゴロで追加点のホームを踏んだ。



日本一米国 6回裏日本無死、山崎が左前打を放つ
東京ドーム

山崎は2年ぶりの代表復帰。「いい緊張感で入れた」と、積極的な打撃でチーム唯一の複数安打を記録した。左翼の守備では最終回、あわや本塁打の打球を好捕して観客を沸かせた。「自分の持ち味は出せた。まだまだアピールを続けたい」と2、3戦目の活躍に意欲を示した。

(木村柁太)